

【基本施策3】障害者がスポーツに親しむ機会の充実

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
22	【重点事業】障害者を対象としたスポーツ事業の実施		
事業概要	<p>①各体育館等において、障害の特性に配慮したスポーツ事業（一般公開、教室・講習会、交流機会など）を開催する。</p> <p>②障害担当所管の事業と連携し、障害者基本法第9条に基づく障害者週間（12月3日から9日まで）の一環として障害者週間記念事業を実施する。</p>		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (28年度末現在)	B 計画目標を達成した
28年度実績等	<p>①障害の特性に配慮したスポーツ事業</p> <p>(1)一般公開 碑文谷体育館 530人</p> <p>(2)教室講習会 駒場体育館 (3事業) 213人 区民センター体育館 (1事業) 5人 碑文谷体育館 (2事業) 324人 中央体育館 (3事業) 242人 八雲体育館 (2事業) 122人</p> <p>(3)交流機会 駒場体育館 (4事業) 94人 区民センター体育館 (4事業) 47人 中央体育館 (1事業) 128人 西部地区プール (1事業) 78人</p>		
評価の理由	<p>・障害者スポーツ指導員の資格をもつスタッフを配置し、職員に対する研修、他団体が実施している障害者事業の見学・意見交換等を積極に実施するとともに、各団体と協力し、障害のある人が、安全にスポーツに親しめるよう、障害者向けの教室等を実施し、障害者の参加の増大を図るとともに、障害のある人と地域住民等の交流の機会（イベント）を設けるなど、各体育館がそれぞれ事業を実施している。</p>		
課題など	<p>・介助者への、障害のある人の運動方法に関する基礎的な知識及び技術の提供や、障害のある人への事業等の拡充のため、職員の障害者スポーツ指導員の資格取得の推奨や、研修の実施、障害者施設との連携等を継続していく。</p>		

		所属名	みどりと公園課
事業No.	事業名		
23	ポニー教室(団体)		
事業概要	<p>運動機能・情緒面の発達、社会参加を意識したプログラム実施により、障害児の自立支援に寄与することを目的とし、碑文谷こども動物広場にて、動物の世話や乗馬など、利用団体に応じたメニューを実施する。</p>		
計画目標	継続	目標に対する評価 (28年度末現在)	B 計画目標を達成した
28年度実績等	<p>ポニー教室(団体) 264件、4,065人が参加</p>		
評価の理由	<p>利用実績では26年度に比べ減少しているが、プログラム実施に当たっては、利用団体に応じたメニューを提供している。</p>		
課題など	<p>利用実績増に向けた取り組み(積極的なPR等)</p>		

		所属名	青少年プラザ
事業No.	事業名		
24	ステップアップ講座		
事業概要	知的障害をもつ参加者が、学習活動(生活学習・ヒップホップダンスサークル・造形サークル)を通して、自主的に社会に参加し、より豊かな生活を送るための力を身にうける。(15歳～35歳)		
計画目標	継続	目標に対する評価 (28年度末現在)	B 計画目標を達成した
28年度 実績等	ヒップホップダンス 参加者 22人		
評価の理由	ダンスは一定の振り付けはあるものの音楽に乗って自由に体を動かすことができればよいので、個々の能力に関係なく全員で楽しむことができた。程よい運動もあり、運動不足解消には適した活動であった。		
課題など	参加者個々の能力に適した種目の選択が難しい。		